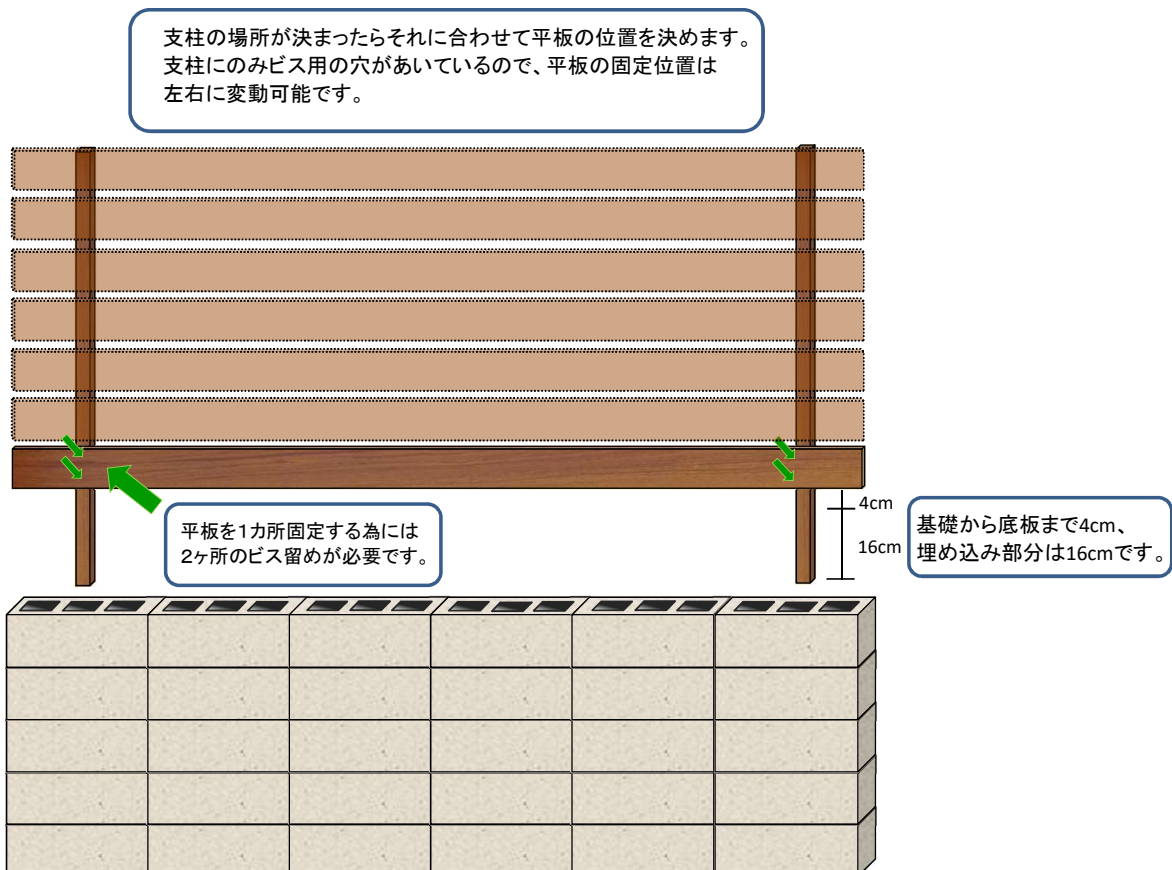


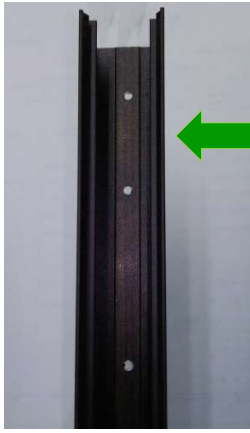
①支柱の位置を決める



②支柱の位置から平板の位置を決める

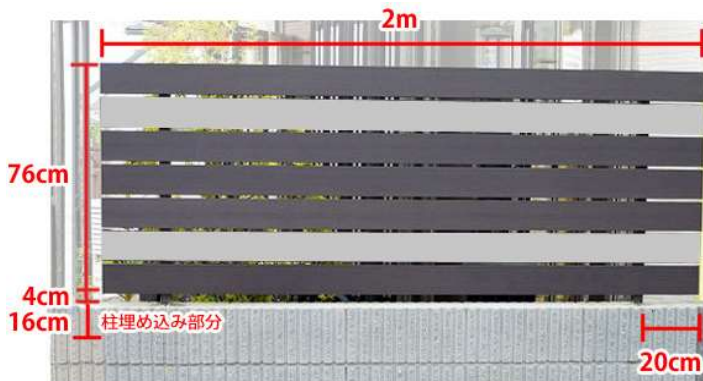
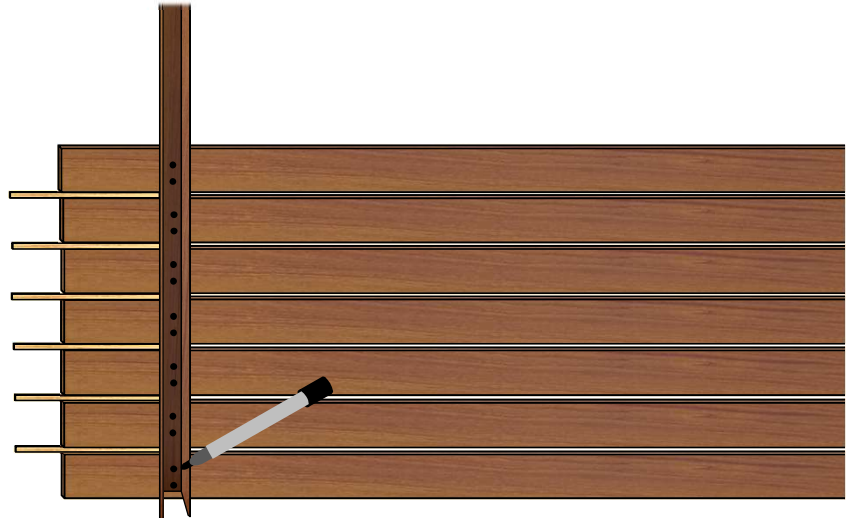


③平板にネジ穴をあけるための印をつける

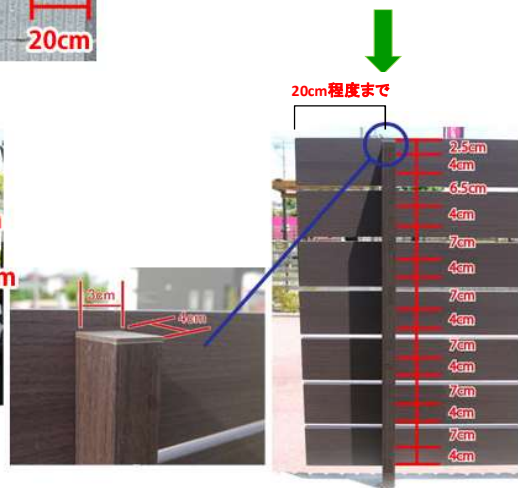


支柱に使用する壁用柱材です。
平板を固定する為のネジ穴が開いています。

平板間の隙間が均等になるよう
1cm幅の木材等を挟みます。
穴の開いた壁用柱材を設置予定場所にあて、
油性マジック等でビス穴用の印をつけて下さい。
この時、位置がズレないように気を付けて下さい。



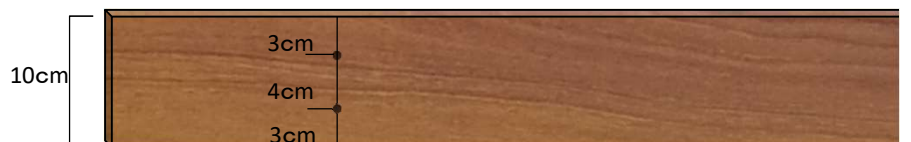
出来上がりサイズです。
参考にして平板の位置を決めてください。
跳ね出しは20cm程度まで、
平板同士の隙間は1cmです。



端部から支柱中央まで21.5cm程度まで。
(跳ね出し20cm程度まで)

平板穴あけの参考値です。
数字だけで位置を決めると支柱の穴の位置と
ずれてしまう場合がございます。

必ず実際の支柱穴あけ位置を確認の上、
平板下穴の位置を決定して下さい。



④印に下穴をあける

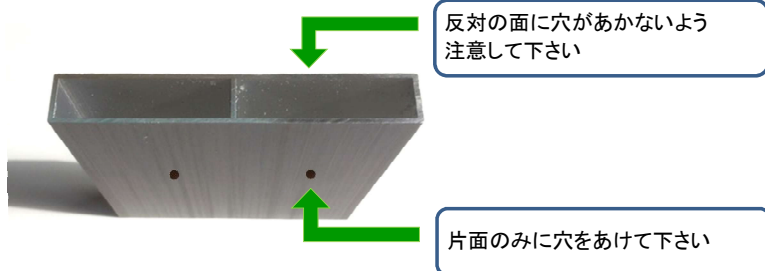
印にあわせて電動ドリル等で
平板に下穴をあけます。



下穴は直径**3～3.2mm**程度までです。
穴が大きすぎると支柱に平板を固定する力が
弱くなるので気を付けて下さい。

穴は貫通させません！
平板の片側のみ穴をあけて下さい。

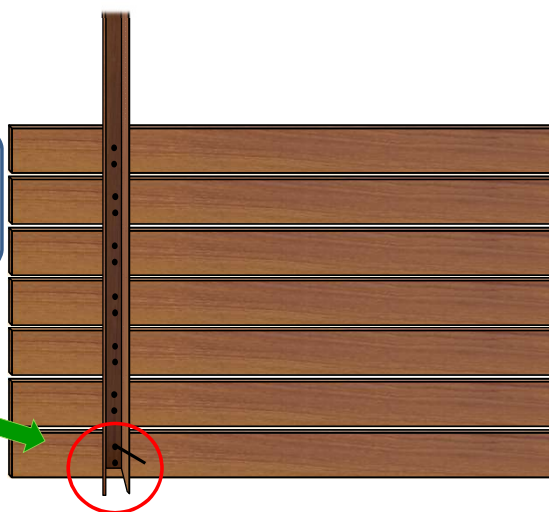
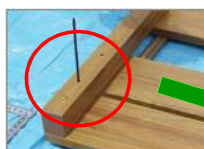
平板の横位置がずれないように、
印をつける時に端部からの長さを
測って合わせてください。



⑤支柱と平板を固定する



部材を完成の形にならべ、
釘等を使い支柱と平板の穴の位置を合わせ
均等に固定しながらビスで留めていきます。



⑥カバー・専用キャップを取り付ける

全てのビスを留め終えたら
支柱にカバーと専用キャップを、
平板に専用キャップを取り付けて下さい。
専用キャップ取付時にはボンド・コーキング材等
を使用し、しっかりと固定して下さい。



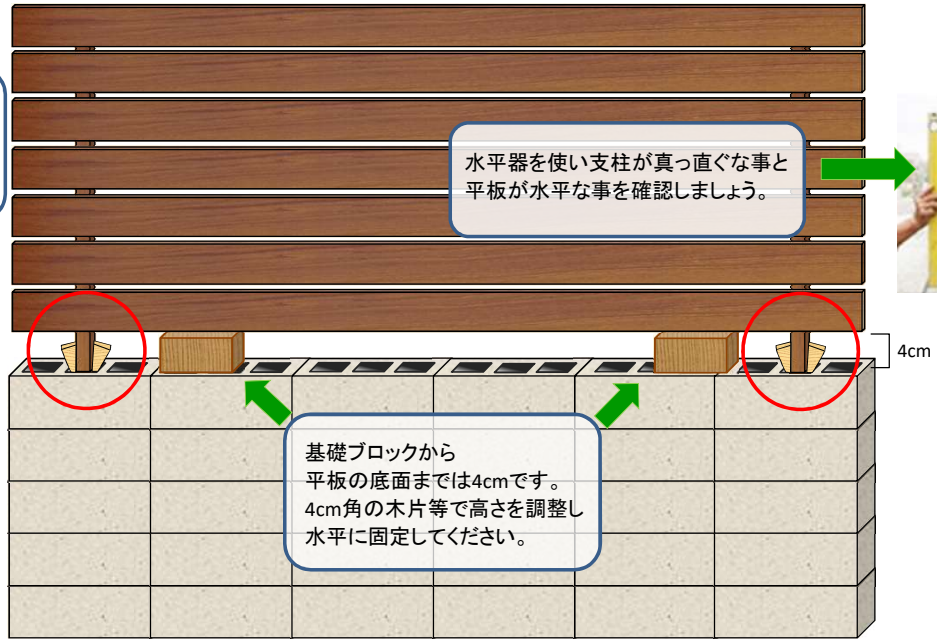
ボンド・コーキング材等で
専用キャップを固定



⑦組みあがったフェンスを仮固定する

フェンスをブロックに仮置きします。

支柱が動かないように木片等で支えて下さい。



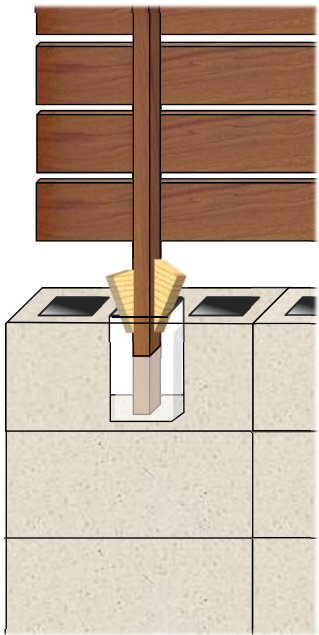
水平器を使い支柱が真っ直ぐな事と平板が水平な事を確認しましょう。



基礎ブロックから平板の底面までは4cmです。4cm角の木片等で高さを調整し水平に固定してください。

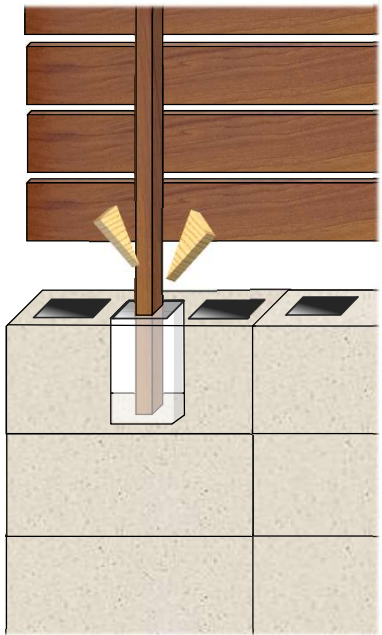
⑧ブロック穴にモルタルを流し込む

モルタルを木片にかからない位置まで基礎の穴に入れます。



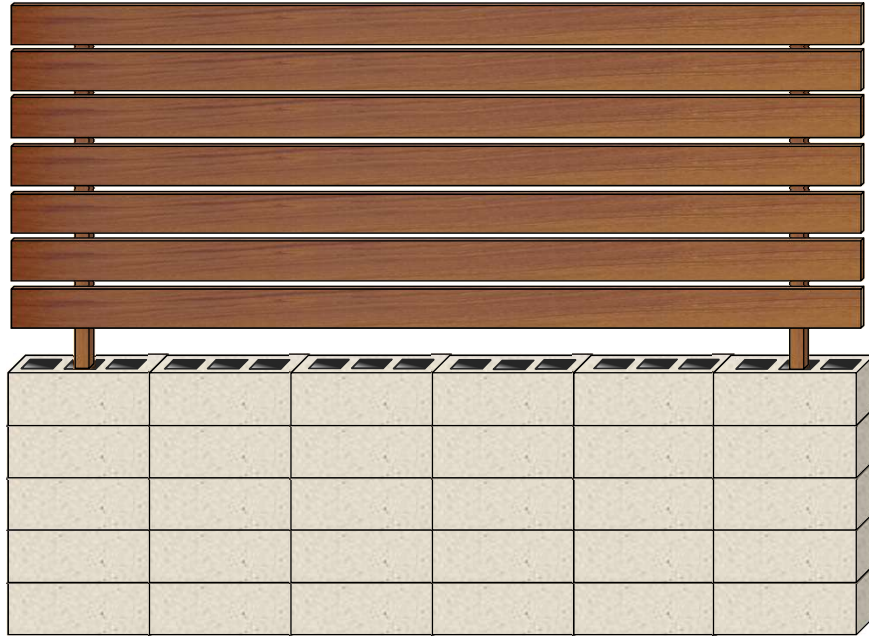
モルタルが固まるまでお待ちください。

支柱が動かない事を確認してから木片を取り出します。木片を取り出したらモルタルをもう一度基礎の穴一杯まで入れて下さい。

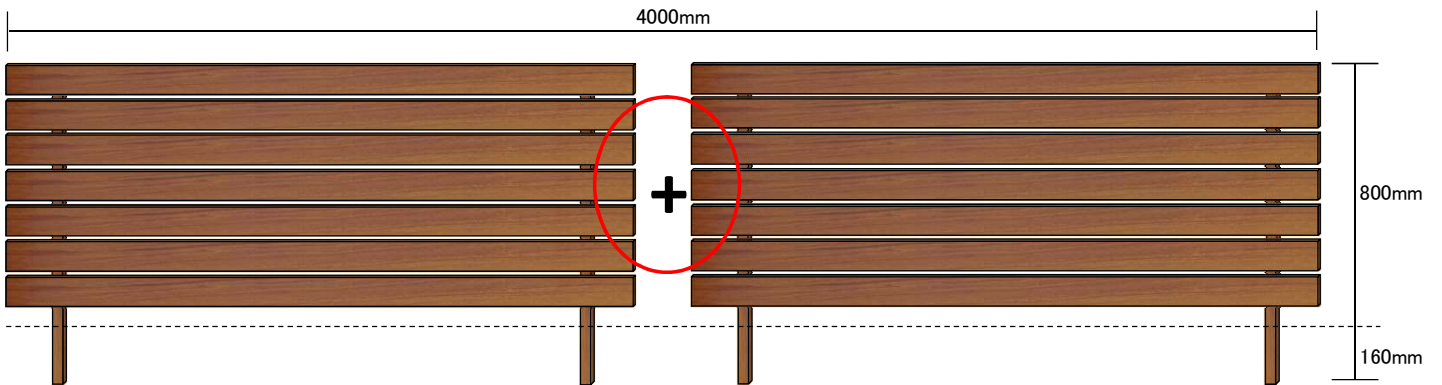


⑨完成

モルタルが完全に
固まれば**完成**です。



連結して長いフェンスとしても使えます。
ご希望があれば備考欄に記入して下さい。



差替え



連結してご使用の場合は、
平板キャップ×2個を → 平板連結材×1個に
差替えて納品いたします。
備考欄に入力してお申し付け下さい。